

もちづき亮佑 衆院大阪18区 国政対策委員長

活動ニュース No.17



2020.03.10 発行：日本共産党 衆院大阪 18 区選対本部 Tel:072-437-8411/Fax:072-437-8414 【部内資料】

2/27 泉大津駅前パブリックビューイング・宣伝 (2/27 Facebook 掲載)

駅前パブリックビューイングに足を止める人が多数



27日の夕方、「JCP サポーターズ阪南」の皆さんと泉大津駅前パブリックビューイングの合間に、私からも訴えました。

宣伝を見て、立ち止まった方にお声かけしお話を伺うと、2人の子供も同居する40代の女性の方。自身は最近仕事を失い、子ども達もアルバイトのシフトが減らされ生活は大変だとのことでしたが、こうして立ち止まって誰かと政治の話をしたのは人生初めての経験だったそうです。

まだまだ、私たちの知らないところで相談も出来ずに困っている人が沢山いるのです。街頭演説、パブリックビューイング、ビラ配布・・・知恵と工夫を凝らしながら、あの手この手で、より多くの方の苦勞に寄り添いながら、この社会や政治をともに変えようと訴えていきたいと思えます。

2/23 岸和田市内で宣伝 (2/23 Facebook 掲載)

接待・便宜の一方で困窮する国民生活 次の総選挙で政治の転換をと訴え

6日の午後、岸和田市議の田中市子さんや地域の党支部の方々と宣伝カーで市内を回り、街頭宣伝に取り組みました。

菅首相の長男による総務省幹部の接待から、総務省と関係業界の癒着が明らかにされつつあります。国の上の方では、多額の接待を受ける官僚がおり、そして、便宜を受けて多額の利益を上げる企業がある、他方、地域を見渡せば、倒産する商店があちらこちらに広がり、生活苦にあえぐ人から相談が寄せられているのです。これこそが、私たち日本共産党が、次の衆議院選挙で野党連合政権を作ってまでして変えなければいけないと考える、今の社会の有り様なのです。この状況を

何とも思わない、問題とも感じない、ともすればこの状況から利益を受け取ってさえいる人々に政治を任せておく訳にはいかないのです。



次の衆院選は10月までに必ず行われます。一人でも多くの人と力を合わせて、この状況を変えましょう。私も先頭に立って頑張ります。

【もちづき亮佑 一週間の候補者活動 (3/1~7)】

	午前	午後
1日(月)	実務	地区委員会/担当行政区会議
2日(火)	泉大津405支部と宣伝	実務
3日(水)		担当行政区会議
4日(木)	【休暇】	【休暇】
5日(金)	地区委員会	
6日(土)	実務	岸和田504支部と宣伝
7日(日)	地区委員会総会	岸和田さわだ地域で宣伝

【衆議院大阪 18 区関係資料ダウンロードページを開設】

“衆議院大阪 18 区関係資料ダウンロードページ”を阪南地区 HP 上に開設しました。望月音声データの他、18 区関係の宣伝物などの資料をダウンロードできます。音声データを手元の MP3 プレイヤーなどで再生すれば、街頭宣伝などに使うことができます。阪南地区ホームページの“候補者のページ”からアクセスできます。ご活用下さい。

